

- 一 魯西亜帝ニコラース波羅新亞を併吞すル波羅新亞の貴族を執んと蜂起す存ニコラトス劔戟ヲ以てこれを制伏し終に魯西亜の南と北に許多の波羅新亞人を西百に亞に放散す
- 一 キリシヤ國干戈を發し北見格國の領地を奪取獨立の王を立るドイツ王プリンセスオットの領地とあはれし
- 一 危日多國の小侯和睦の盟約ニ并都見格帝の婚と控き中保其帝の名目とホツフルヘルと相唱す

一 諸大名方揚子十七年おぬ氣なる 清國にお款

ありりなる天合の年なる事

但南無の保身

一 沙路事 清國之令は男之男と保す

りの事揚子とて古事位也事

但花髪おぬ事以て事

一 清國之新揚子新提物とて合の事保

宝曆六年二月廿六日清國の事あり

揚子主税二拾一也

三七稀成保

天保五年四月七日内意保身之事保身保身

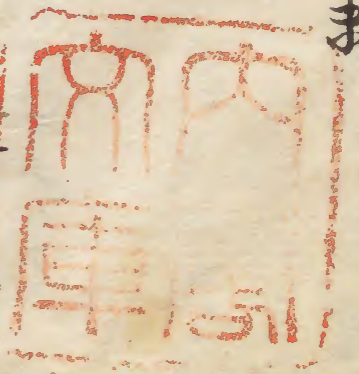


婦子廿七ニ去ルルハ元氣方未  
清目見不致

一 後家穰多密通各同合

十月三日所奉仰筒并伊預方同合

領分町方後家と穰多密通の報お達し前々  
双方答へ向うて付下りある為知由同合申上  
附記



書而後家報を非人の子下り付て抱く穰多報を  
三十日社子渡出申付て致す

一 元

一 元方と付るとあるに在捕町を以て不へ申事

一 火を付老方而と志下るに連て海出る

右へある方々にて少敷家として出出三格取らざる

通一たぐ同取らるる科とゆへに此處

美下りて怪我志い不儘に在捕町より一右火

と付る老を元連一ゆの一一仕込るお知りて

科重かり過言いとわや

右へ返は毎日申揚下言れお達り有る旨急報お出  
均町中店信業しる右仕込る人ありしと申知らぬ  
百々志也

前書一以享保七年お尋はれたる又お尋らる町中地信